



6月は環境月間

環境のためにできること

6月は環境月間です。環境問題は、町民の皆さんの生活に関わってくる重要な問題です。将来もずっと安全、安心、快適に過ごせる町であるためには、町民の皆さん一人ひとりが協力して行動することが大切です。
今月号では、町民の皆さんが取り組める「環境のためにできること」を紹介합니다。

1 家庭でできる省エネ対策

私たちは、日常生活でさまざまな電化製品や自動車などを利用し、地球温暖化の原因となる二酸化炭素(CO₂)を大量に排出しています。地球温暖化を防ぐためには、一人ひとりが適切な省エネに取り組むことが大切です。
いま取り組んでいることに付け加え、次のことも実践してみませんか。

アイドリングストップ

CO₂削減量40・2 kg

年間でガソリン約2700円節約(30kmごとに4分間の割合で行うもの。年間削減量及び年間走行距離、平均燃費は2000cc普通乗用車で年間1万km走行とし、平均燃費11・6 km/Lで計算)



シャワーは不必要に流したままにしない
CO₂削減量29・0 kg

年間でガス約

2180円、水道約

1000円、合計約

3180円節約(45℃のお湯を流す時間を1分間短縮した場合)



ジャー炊飯器を使わないときは、プラグを抜く
CO₂削減量26・1 kg

年間で電気約

1240円節約(1日に7時間保温し、コンセントに差し込んだままの場合と保温せずにコンセントからプラグを抜いた場合の比較)



テレビを見ない時は消す
CO₂削減量 液晶9・6 kg
プラズマ32・3 kg

液晶の場合は年間で

約450円、プラズマの場合は約

1530円節約(1日1時間テレビ

〈液晶は32V型、プラズマは42V型〉を見る時間を減らした場合)



※出典：経済産業省資源エネルギー庁「家庭の省エネ徹底ガイド」

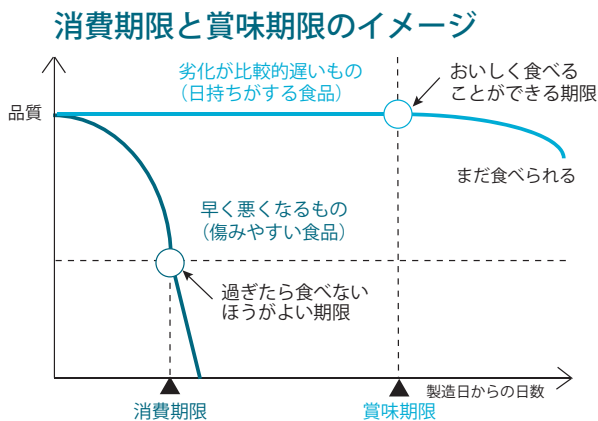
2 食品ロスをなくしましょう

食品ロスとは？

日本では、年間2797万トン（※）の食品廃棄物などが出されています。このうち、食べられるのに廃棄される食品「食品ロス」は、632万トン（※）と試算され世界全体の食料援助量（年間約320万トン）の約2倍に匹敵します。
※農林水産省及び環境省「平成25年度推計」

「賞味期限」を正しく理解する

食品の期限表示は、「消費期限」



と「賞味期限」の2種類があり、いずれも開封していない状態で表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

消費期限は、「食べても安全な期限」、賞味期限は、「おいしく食べることができる期限」です。賞味期限は、過ぎててもすぐに廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。

調理で作りすぎない 余ったら作り替える

もし、食べ切れなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。

詳しくは次のQRコードへ。

料理レシピサイト「クックパッド」内の「消費者庁のキッチン（公式ページ）」



3 町からのお知らせ

使用済み食用油を 引き取ります

一般家庭から出る使用済み食用油は、ほとんどリサイクルされ



れないで、もえるごみとして出されているのが現状ではないかと思われる。町では、使用済みの食用油を業者に引き取ってもらい、石けんにリサイクルしています。ごみを減らし、環境に及ぼす悪影響を少しでも削減するなど資源循環型社会に向けた取り組みに、皆様のご理解とご協力をお願いします。

使用済み食用油は、揚げカスなどを取り除いてペットボトルなどに入れて左記にお持ちください。

引取場所

- 町役場防災課
- 町社会福祉協議会
- 老人福祉センター
- ふれあいセンター
- JAならけん多支店、川東支店
- 田原本西支店

家庭用生ごみ処理機器の 購入助成制度

対象 処理機器を適正に維持管理し、堆肥を自ら利用すること



ができる町内在住者。1世帯につき1基のみ。（同居世帯は1世帯とみなします）
過去にこの助成金の交付を受けてから5年経過後、新たに購入した場合、再度交付対象となります。

助成金 消費税を除いた購入価格の2分の1（100円未満切り捨て）

● 家庭用電動式生ごみ処理機

限度額：3万円

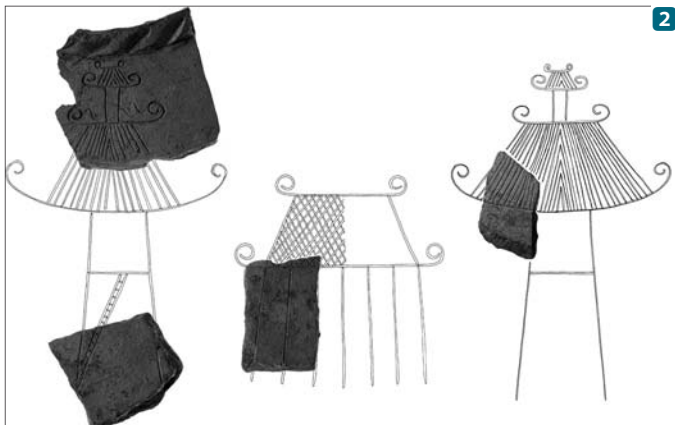
● 家庭用生ごみ処理容器（コンポスト容器など）

限度額：30000円

問・申込 町ホームページから申請書類をダウンロードするか、清掃センターで申請書類を受け取り、申請書に販売業者の証明を受け、請求書・領収書を添えて清掃センター（☎33・5003）へ申請してください。

新聞・テレビで大きく報道

楼閣が描かれた絵画土器ももう1つの破片



- 1 新たに見つかった絵画土器片
- 2 土器に描かれていた絵画（推定）
今回発見されたものは右端
- 3 復元された楼閣絵画土器

4月22日、新聞・テレビで大きく報道された唐古・鍵遺跡の2つ目の「楼閣絵画」についてご紹介します。今回、新たに見つかった絵画土器片（写真1、写真2右端）は、1991年の北小学校プール建設時の第47次調査で出土したものです。

これまでに、この第47次調査では「楼閣の屋根部分」と「柱・梯子部分」が描かれた土器片2点（写真2左端）が出土し、中国大陸との交渉を示す重要な資料と注目されています。これを受けて、町では唐古・鍵遺跡のランドマークとして現地に楼閣を復元し、今では町のシンボルにもなっています。

今回見つかった土器片は縦6センチ、横4センチほどの小片で、過去の調査資料の再整理中に見つけました。楼閣の屋根を思わせる左下がりの斜線13本以上と柱1本の線刻が残っていました。このような表現をもつ屋根は、以前見つかった楼閣絵画以外にはなく、これも楼閣を描いたものと考えられます。土器の焼きあがり具合や厚さなどから、以前の楼閣絵画土器と同じ壺に描かれていると推定しました。今回の絵画は、前回出土した楼閣絵画と斜線の本数や間隔が異なることから、別の建物であり、この壺には2棟の楼閣と他の1片に描かれていた「寄棟の大型建物」（写真2中央）の3棟が描かれていたと結

論づけました。（写真3）

このような楼閣が描かれた土器は、弥生時代には出土例がない重要なものです。この壺に描かれた大型建物と2棟一対の楼閣は、実際に唐古・鍵集落に建っていたものを描いたのでしょうか。このように考えますと、これら建物群は唐古・鍵集落の首長居館の様相を示したもので、今後の発掘調査でこれらの遺構が発見される可能性があり、期待が高まります。この絵画土器片は、現在唐古・鍵考古学ミュージアム常設展「田原本ギャラリー」にて展示中です。この機会にぜひご覧ください。

お問い合わせ

唐古・鍵考古学ミュージアム

☎ 34・7100

午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

※月曜休館

観覧料 大人200円／高大生100円 ※15歳以下無料

原付
限定



田原本町オリジナル ナンバープレートの デザイン決定町民投票を行います

田原本町のイメージを町内外にPRするために、125cc以下の原動機付自転車に取り付ける田原本町オリジナルナンバープレートを製作します。「田原本町」をイメージしたデザイン3種類の候補の中で投票を行い、最も投票数の多いデザインを採用します。ぜひお気に入りのデザインに投票をお願いします。

☎ 税務課課税第一係 ☎ 34-2112

すいせんと楼閣



楼閣



ろうかくくと桃



※デザインは現在の案であり、完成品とは多少異なる場合があります。

対象車種

- 50cc 以下 (白ナンバー)
- 90cc 以下 (黄色ナンバー)
- 125cc 以下 (桃色ナンバー)

の原動機付自転車

※普通自動車、軽自動車、ミニカー、小型特殊自動車、125ccを超える二輪車は対象外

みんなで投票しよう！

投票期間 6月1日(木)～20日(火)

投票条件 町内在住・在勤・在学者

※1人1回限り

投票方法

次の事項を記入のうえ、投票してください。

- ①デザイン名 ②住所 ③氏名 ④勤務先、住所
⑤学校名 ※④、⑤は町内在住者は不要

●持参

町役場 1階アトリウム (土・日曜日を除く)

●郵送 (当日消印有効)、電子メール、FAX

〒636-0392 田原本町 890-1 田原本町役場 税務課課税第一係 / zeimu@town.tawaramoto.nara.jp / FAX 32-2977

交付開始日 9月1日(金)予定

投票により決定されたデザインやオリジナルナンバープレートの交付方法については、広報8月号でお知らせします。